

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	33	駐車場	事業コード	22212
事業名	駐車場管理費					
評価担当課	所属名	環)円山動物園 経営管理課				
	課長名	佐々木 和規	担当者名	田中 里紗	電話番号	615-8097
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	GW、夏季休暇期間など連休の混雑時の周辺道路の渋滞緩和を図る。			
		長期	円山公園駐車場の管理・運営を行い、円山公園付近の道路交通の円滑化を図るとともに、円山公園への来園者の増加を図る。			
	取組内容	円山公園駐車場(第1駐車場、第2駐車場)の ①管理・運営を行う。 ②円山公園付近の道路交通の円滑化を図る ③老朽化した施設の修繕(外壁塗装等)を行う。 ①②③の取組みにより、来園者の増加を図る。 円山公園駐車場は指定管理者制度による管理を行っており、指定期間は平成30年～令和4年度の5年間。				
実施結果	平成30年度から株式会社キタデンが指定管理者となり、管理業務等を行っている。駐車場内の清掃・保守点検・防災・除雪など施設管理については、概ね協定に基づく要求水準を達成したと認められる。新型コロナウイルス感染症対策のため円山動物園の臨時休園を実施したことにより、駐車場利用者は減少したが、利用者に対する対応を丁寧に行うことで、苦情の件数も少なかった。今後、来園者がコロナ影響前に戻ることを想定し、より丁寧な対応を心掛け、また、円山公園付近の道路交通の円滑化に努める必要がある。					
事業実施における工夫点	令和3年度から円山動物園駐車場を開設し、連休等の混雑時に、来園者の利便性向上及び周辺道路の混雑解消に努めた。					
対象者	市民	開始	昭和52年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	地方自治法施行例第158条第1項 札幌市駐車場条例第18条第1項					
他都市の状況	他都市の動物園では、ほとんどが有料の駐車場を保有している。無料の場合は、施設の規模や駐車場の規模(数十台程度)が小さい。また駅などが近くにある施設では駐車場を保有していない施設もある。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	109,585	301,818	270,057	139,851	
うち特定財源	109,585	301,818	270,057	139,851	
人工	0.3	0.3	0.3	0.3	
人件費	2,160	2,160	2,160	2,160	
計(事業費+人件費)	111,745	303,978	272,217	142,011	
事業費の内訳	令和3年度決算	指定管理費 30,000千円、消費税 4,851千円、交通誘導 6,490千円、人件費 6,699千円、除排雪 5,733千円、基金造成費 200,842千円、その他 15,442千円 ※特別会計の事業のため、人件費は事業費に含まれる。			
	令和4年度予算	指定管理費 30,300千円、消費税 4,852千円、交通誘導 10,216千円、人件費 11,681千円 除排雪 3,000千円、第一駐車場外壁工事 63,932千円 ※特別会計の事業のため、人件費は事業費に含まれる。			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	駐車場稼働日数		
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
	362	362	362	362
活動指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
成果指標1	指標名	駐車場利用台数		
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
	121951	204898	95046	207355
成果指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
項目	判定	理由		
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休園等により、円山動物園の来園者及び周辺地域のイベント等での駐車場利用者は減少しているが、利用者に対する接遇や駐車場内の利用者の誘導などを含めた駐車場運営については一定程度の対応を実施できた。		
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	駐車場運営に必要な設備維持管理費、混雑緩和のための臨時駐車場の設置費用、交通誘導業務の委託費等を計上しており事業規模は適切である。		
事業の実手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	指定管理者制度を採用しており、利用者に対するサービスの水準は一定程度保たれている。		
対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか)	A	利用者の要望に沿った駐車スペースの案内などを積極的に行っており、また、誘導業務に対する利用者からの評価も上がってきている。		
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	繁忙期の周辺道路の混雑緩和及び冬季の利用促進			
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし			
今年度取り組んだ見直し内容	円山公園第一駐車場外壁工事(令和5年度まで)		見直し効果額 (前年度)	0千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし			
評価の理由	混雑時の人員体制の増員及び開場時間の繰り上げ等を実施し、限られた駐車台数の中で適切に駐車場の運営管理を実施できた。			
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 次年度は、指定管理者が更新となるため、接遇や案内方法を充実させ、利用者の満足度を維持できるよう新たに選定される指定管理者に働きかけていく。 また、繁忙期等には円山動物園駐車場を有効利用し、周辺道路の混雑緩和に努める。		
	予算	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 繁忙期の円山動物園駐車場利用や、円山公園第一駐車場外壁塗装改修及び駐車スペースの区画線の引き直しを実施し、機能性・利便性の向上に努める		見直し効果額 0千円